

～男女共同参画社会に向けて～ ドゥマーン Demain

※Demainはフランス語で“明日”という意味です。

男女共同参画週間記念講演会2017
～女性も活躍できる社会の実現のために～

国谷裕子さんの講演会が
6月24日(土)に
開催されました。



国谷さんはNHK「クローズアップ現代」のメインキャスターを23年間担当。順風満帆なキャスター人生に見えるが実はそうではない。キャスターとしてスタートした頃には、多くの挫折を経験。自らのふがいなさ、悔しさ、屈辱から、電車にも乗れなくなるほど落ち込んだ。しかしあきらめずにキャスターとしての経験を積み、人に認められるキャスターになりたいという強い想いが「クローズアップ現代」へとつながった。そんな自身の経験をもって、社会で活躍する女性にはどんな難しさがかかっているのか、また、なぜ女性活躍が大事なのかをお話してくださいました。

国谷さんからのメッセージ

女性は横の繋がりを大事にして、自分達は組織を変えていくことができるという意識をもって欲しい。そして自ら声をあげてほしい。

男性や男性管理職は、声をあげる女性を「うるさい人、めんどくさい人」と思わず積極的に耳を貸してください。それが自分たちの娘や孫が活躍できる社会づくりの第一歩です。女性活躍社会の実現者は男性の方々でもあるのです。

地域も同じです。地域での女性活躍は、人口減少や少子化問題に直結しています。男女平等化が低い地域や性別役割分担意識が根強い地域は、女性のUターン率が低く、若者が都会へ流出し続けています。

地域や組織は女性たちの声に耳を傾けていくことが大事です。そして女性たちの活躍は地域を元気づけ、ここに住んでみたいと思う大きなきっかけになると思います。



vol.44
2017.7

ひとつ「働き方」を変えてみよう！

カエル！ ジャパン

Change! JPN 

ベテランも、新人も、サラリーマンも、ワーキングマザーも…

ひとりひとりが、仕事も、人生も、めいっぱいたのしめる。

真剣にとりくめる。そんな組織や社会になるといいね。

そのために、仕事のやり方を何かひとつ、今日から変えてみませんか？

※カエル！ジャパンとは内閣府による「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向けたプロジェクト」です。

私が一人で頑張ってもね…今の環境では…

ほらね！！みんな思ってる！周囲の理解と協力が大事！！

Q. 女性は仕事をもつためには何が必要だと思いますか

家族や周囲の理解と協力があること	66.9%
保育所、介護施設などを充実すること	63.0%
パート・アルバイトや契約社員・派遣社員などの労働条件をよくすること	29.8%
育児・介護休業利用者が不利な扱いを受けず、身分保障がされていること	28.8%

(H28 市民意識調査)

これが
大分市民の声



イクボスとは

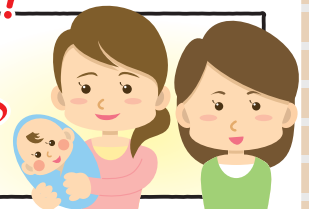
1. 部下のワーク・ライフ・バランスに配慮しながら
2. 業務の成果を出し続け
3. 自身の生活にもメリハリをつけて、ワーク・ライフ・バランスを保っている上司

女性管理職も対象だよ



上司が変われば
部下も変わる！
働く人が変われば
組織が変わる！

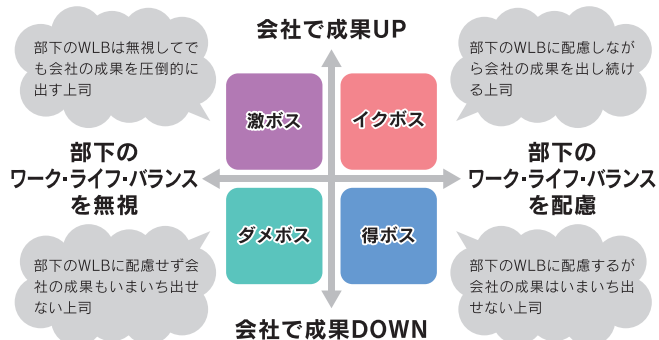
なるほど！！
イクボス
大賛成♪



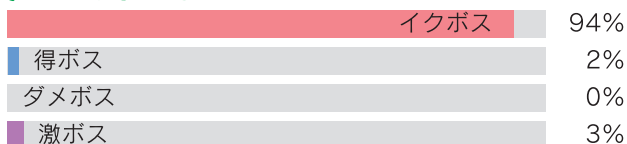
上司についてのアンケート

上司（ボス）の分類

※ワーク・ライフ・バランス（WLB）とは仕事と生活の調和



Q. 理想のボスは？



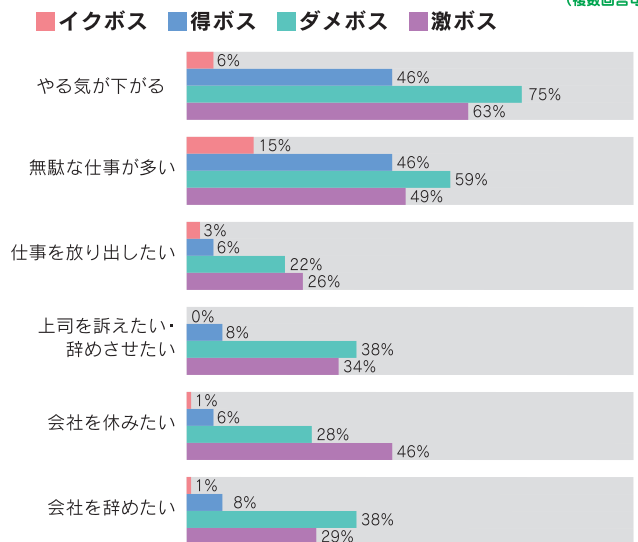
Q. 現実のボスは？



理想と現実には大きなギャップ！！

Q. あなたが上司の日ごろの言動により頻繁に感じる項目は？

(複数回答可)



上司の言動が部下のモチベーションに大きく影響！！
「ダメボス」の下で働く人はネガティブな感情を頻繁に感じている

Q. 一般的に上司が「イクボス」になるための

障害があるとすればなんだと思いますか。(複数回答可)

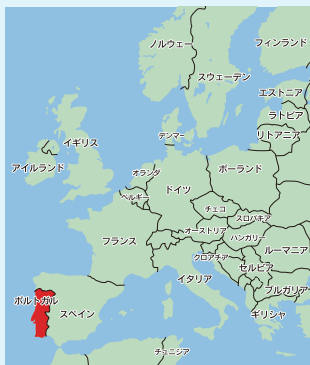
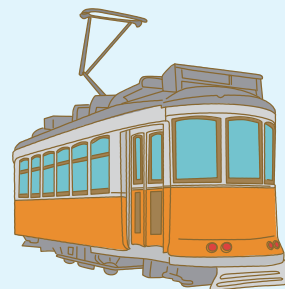
- 1位 上司自身の価値観 …… 48%
- 2位 社内風土 …… 47%
- 3位 社内業務の過多・煩雑さ 45%

個々の意識改革
習慣からの脱却
障害を除去・軽減する施策が必要

海外でみる男女共同参画 シリーズ第2弾



～ポルトガル編～



ポルトガル共和国(通称 ポルトガル)

首都：リスボン市
人口：1,037万人(2014年)
面積：91,985km²(日本の約4分の1)
言語：ポルトガル語
通貨：ユーロ
スポーツ：サッカー強豪国。クリスティアーノ・ロナウドやベベなど、有名な選手を数々輩出している。
日本との関係：ヨーロッパの国の中で最初に日本や中国など東アジアと接触をもった国
ポルトガル語が由来の日本語が多数(諸説あります)
天ぷら tempero(テンペーロ)、カステラ castella(カステラ)
おんぶ ombro(オンブロ)、ボタン batao(ボトオン)

今回のゲスト

ジョン・ピレスさん(17歳)



ポルトガルのリスボン出身。公益財団法人AFS日本協会の留学プログラムを利用して、昨年8月より大分県東明高校 国際コースに通う高校生。ホームステイをしている。日本に興味を持ったきっかけは漫画。本当は東京に行きたかったと苦しい。日本に来て本格的に日本語の勉強を始め、一年も経たずして一般的なコミュニケーションが取れるまでに上達している。漢字は苦手だが、漢字の勉強は面白いと話す。高校ではラグビー部に入っている。



ポルトガルではラグビーはマイナー競技なんだ!!

Q 正式なフルネームを教えてください。

A ジョン・ミゲル・マルサル・ディアス・デ・オリベラ・ピレスです。「マルサル・ディアス」が母親の姓、「オリベラ・ピレス」が父親の姓になります。

※ポルトガルは原則、夫婦別姓(自己の姓を用い続ける)制度。相手の姓を自己の姓に前置、あるいは後置することも可能である。また、2010年からは、同性同士の婚姻(同性婚)が認められるようになった。

Q ポルトガルにも男女をイメージする色はある?

A トイレのマークは男性が青、女性が赤で日本と同じです。

Q 例えば、出産祝いのプレゼントは男の子がブルー系で女の子がピンク系とか?

A そんな感じはありません。

Q ポルトガルの授業で家庭科はある?

A ありません。仮にあっても男は「したくない、それ女の仕事」ってなると思います(笑)

Q おうちでの家事分担について教えてください

A 僕の家は母が洗濯や掃除、父が料理、そして僕と弟もお手伝いをします。だけど、一般的なポルトガルの家では父親がたいいサッカー好きで、そういう家庭では夜のサッカーの試合が始まると、男性はひたすらソファに座り続けてビールばかり飲んで何もしません(笑)そして、男性は料理ができない人が多いです。

Q ジョンは料理できるの?

A 僕はボーイスカウトに入っていたので料理ができます(^ ^) 魚介をつかったリゾットが得意!



Q ポルトガルと日本の家庭で違うなあと感じたところは?

A ポルトガルでは食事の際、父親の席だけは決まっています。テーブルの辺の短いところ(日本ではお誕生日席といわれる席)にひとりり座るんです。もし、お祖父さんの家に行ったときは、お祖父さんがそこに座り、父親はその向かいの席に座ります。それ以外の人の座る席は特に決まっています。

Q 日本では結婚したら仕事をやめる人(専業主婦)もいるけど、ポルトガルは?

A なんで?(ジョン驚きの様子)ポルトガルでは結婚後も仕事をするのは普通のことだし、自分の仕事をもちたいと考えるのが普通です。

Q 子どもを生んだときは?

A 休みます(育児休暇のようなものがある)。

Q 休み(育児休暇)は何年くらい取るの?

A 何年?(またまたジョン驚きの様子)女性は一一般的に何ヶ月しかとりません。僕は2歳まではお祖母さんに預けられて、その後は保育園にいきました。もっと早くから保育園に入る子もいます。

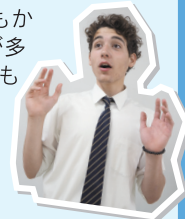
Q 定年は?

A 65歳くらいだったと思います。ポルトガルでは、早く辞めるのはOKだけど長く働くことはできないんです。年金制度のようなものがありますが、最近のポルトガルの経済事情で、政府による支給が色々カットされてしまっています。なので、みんな本当はもっと働きたいのが現状です。

Q 最後の質問です。日本にきてびっくりしたことは?

A (^o^) ポルトガルはどこでもゴミ箱があるにもかかわらず、道端などどこでもゴミを捨てる人が多いです。日本は本当にマナーがよいので街がとてもきれいです。

A (>_<) バスや電車の車内で日本は静か過ぎます。友達との会話さえもしづらいに違和感を感じることがあります。



ジョンが教えるポルトガルの学校情報

■部活動

部の種類は少なく、入部する人も少ない。サッカーが強い国だが部活動にはない。クラブチームなどに入るのが一般的。

■制服

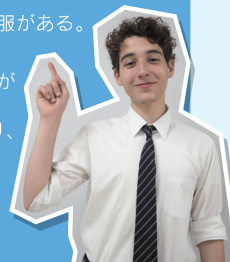
公立高校にはない。私立高校と軍隊高校には制服がある。

■昼食

手作りお弁当を持っていくか、高校にはシェフがいる格安学食施設がある。過去にお菓子が原因で子どもの肥満度が高くなった経緯があり、国が食育による肥満対策をしている。

■友達

学年が違っても先輩後輩という概念はなく、みんなフラットな関係(言葉遣いも)



※本人の個人的な感覚も入っていますので、若干、現状と異なる場合もあります。

男女共同参画推進団体の紹介

生活協同組合コープおおいた

「～くらしのどこかに生協を～くらしに役立ち、寄りそい、支えあうコープおおいた」の実現に向け、様々な活動や事業を展開しています。

県内各地で行なうコープ商品を中心にした試食・学習活動や大分県・大分市の協力により「米粉料理教室」など新しい企画を開催しました。

好評を得ている子育て支援に関する取り組みでは、「親子de楽しく映画館で読み聞かせ」「親子deクリスマスパーティー」「子育て講演会」などを企画し参加も多く、広がりをみせています。

その他、一人でも参加しやすい企画、「体験農場」「認知症サポーター養成講座」「平和のつどい」など様々な



企画も行なってきました。

これからも、活動や事業を通して“生協のある街に住んでよかった”と実感していただける地域社会づくりを目指していきます。

男女共同参画 ○×クイズ

知っておきたい、日本の1日!

問題 ①

日本で結婚するカップルの数は、1日1500組以上である。

問題 ②

日本では1日、約780名ずつ人口が減っている。

問題 ③

6歳未満の子どもをもつ男性が、育児・家事に費やす時間は1日2時間より多い

① ○ (結婚=1740組 / 離婚=620組)

② ○ (出生=2755人 / 死亡3535人)

※人口減少で、日本経済の将来が不安視されています。また、年金システムについても同様で、国に頼る時代から、個々で老後に向けた備えが必要な時代へと変化しています。

③ × (1時間7分)

※先進諸国の中で日本は最も男性の家事の時間が少なく、日本の次に少ないフランスでも2時間30分です。

出典 厚生労働省 日本の1日(28年度版)より

センターからのお知らせ

講演会とセミナー

著名人を招いての講演会や年間24回さまざまなテーマでセミナーを開催しています。情報希望の方はQRコードまたは、下記メールアドレスに「情報希望」と明記し送信してください。
E-mail: danjokyodo@lime.ocn.ne.jp



無料で講師を派遣します

職場や学校、団体の研修会などにご利用ください。
※男女共同参画に関する内容に限ります。

センターは
こんなところ



ご相談 情報

- **女性のためのなんでも相談** 専用電話 TEL.097-574-5578
火・木曜日/午後2時～午後8時 月・金・土曜日/午前10時～午後4時 ※祝日・休館日を除く
- **心の整理を目的とした傾聴相談(面接)**
毎週水曜日/午前10時～正午 午後1時～午後3時 ※要予約

相談日が
増えました

大分市男女共同参画センター

〒870-0021 大分市府内町1丁目5番38号(コンパルホール2階)
TEL.097-574-5577 FAX.097-537-3666

◎開館時間/午前9時～午後10時《事務室・交流スペース》午前9時～午後5時(火・木 午前9時～午後9時)《会議室》午前9時～午後10時

◎休館日/第2月曜日(※国民の休日と重なった日はその日以降の休日でない日)・年末年始(12月28日～1月3日)

E-mail danjokyodo@city.oita.oita.jp

URL <http://www.facebook.com/OitaDanjo>



大分市男女共同参画センター

検索